

TRUST TECH

株式会社トラスト・テック

証券コード：2154

第14期

第2四半期株主通信

2017年7月1日 ▶ 2017年12月31日





働く人の満足度を高める環境や
仕事を提供するための施策を強めるとともに、
顧客企業に対しての提案力・配属力を
さらに高めます。

株式会社トラスト・テック
代表取締役社長

西田 稜

ビジネス市場の動向及び 現状認識について

国内外における経営環境は、先進国を中心に世界経済が順調に推移しており、特に当社グループ国内事業の好調な背景として、少子化や昨今の働き方改革の影響に伴う人材不足などが、当社の生業(なりわい)である人材サービス事業への追い風となっています。一方、このような状況下で、人材の採用活動の難度やコストが上がってきているのも事実で、当社にとっても経営的な重要課題と位置づけています。

海外事業においては、当社の主力である英国は一昨年のEU離脱見通しなど不安定な状況が続いているものの経済景気は全体として緩やかに回復しており、昨年12

月に買収したギャップパーソンネルも含めて堅調に事業は推移していると考えています。

2018年6月期 上半期の経営成績について

計画を売上高・利益ともに大きく上回り充実した上半期であったと考えます。

技術系領域においては、機械設計に関連する領域、ITに関連するソフトや組込み制御といった領域、それ以外にも生産現場における技術領域にサービスを提供していますが、それぞれの分野で全体的に大きく伸びています。

製造系領域においては現在、市場全体が活況を呈しており、各メーカーにおいても増産傾向にあるなど、需要

が確実に増えています。

海外領域では、一昨年グループ化したエムトレック、昨年12月に買収したギャップパーソンネルが、主に製造・物流分野において売上に貢献しました。

以上の結果、当上半期の売上高は29,676百万円(前年同期比45.0%増)、営業利益は2,210百万円(前年同期比69.2%増)、経常利益は2,201百万円(前年同期比71.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,312百万円(前年同期比80.7%増)となりました。

成長戦略及び通期見通しについて

現在推進中の中期経営計画においては、成長戦略方針で掲げた2つの経営指標「売上高 年率20%以上の成長スピード維持」、「営業利益 年率20%以上の増加」とともに、上半期・通期予想において当初計画を上回る勢いで順調に進捗しています。

また、当社グループが目指す独自のポジションとして掲げている「グローバル市場への進出」は世界複数国への事業基盤を強化し、新たに英国の人材派遣会社を連結子会社化することに加え中国広東省で合弁会社の設立を予定しております。「最先端テクノロジー領域への拡張」では、機械・電気系領域からIT・ソフト領域への拡張も順調に進行しており、将来的な「IoT」や「AI」領域への拡大も徐々に視野に入ってきています。

当社グループの主力事業である技術系領域は、昨年12月末現在で約4,500名の技術者を派遣しています。特に、

高度化している自動車産業関連におけるIT・ソフト開発領域の需要が高まっており、ITのエンジニアに特化した会社としてトラスト・アイパワーズを立ち上げるなど付加価値をさらに高めてまいります。

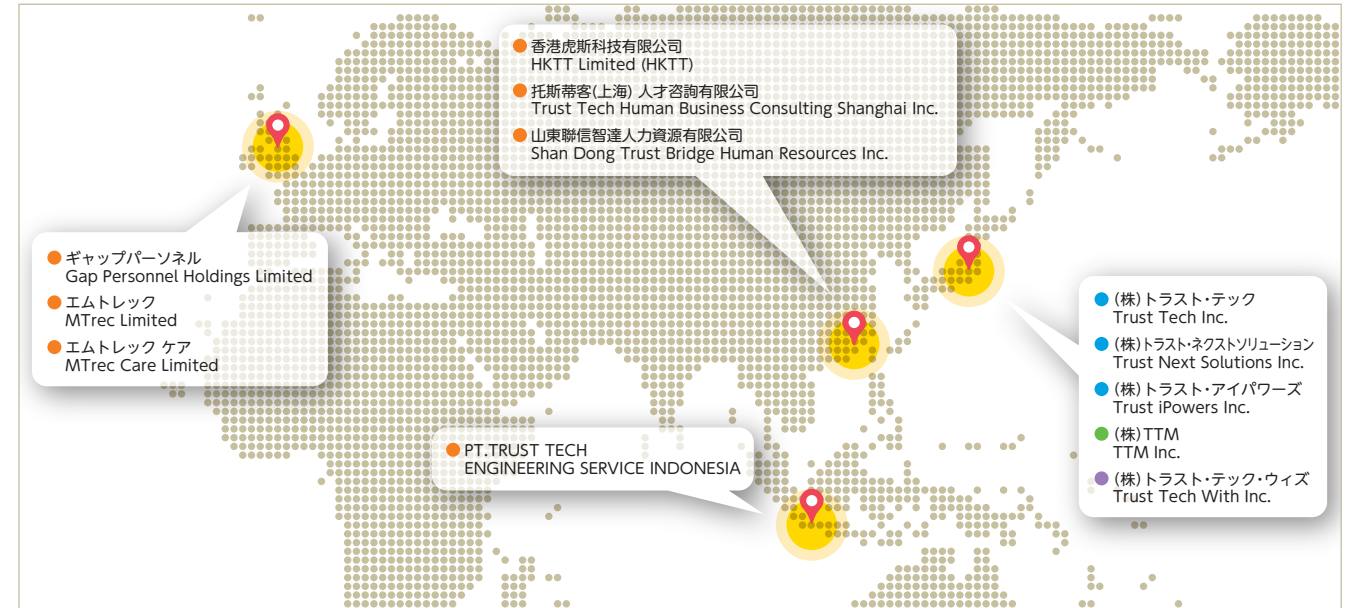
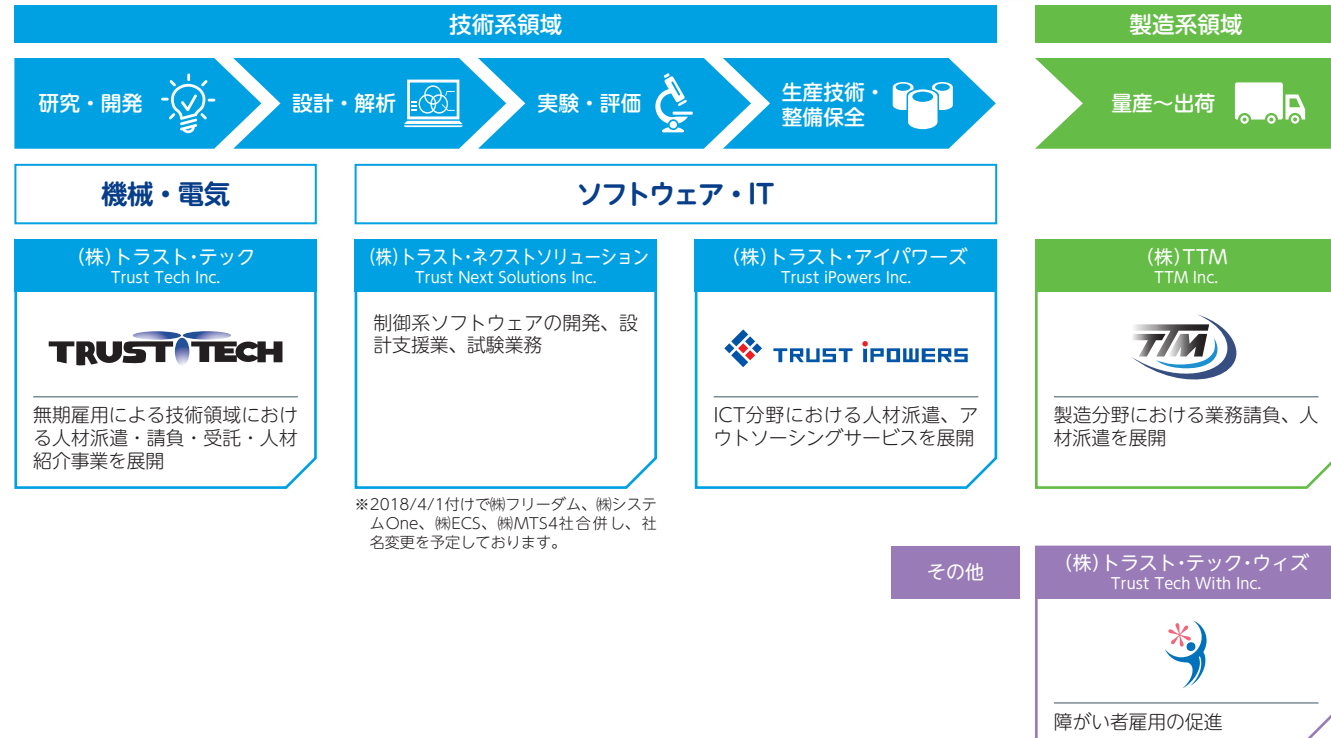
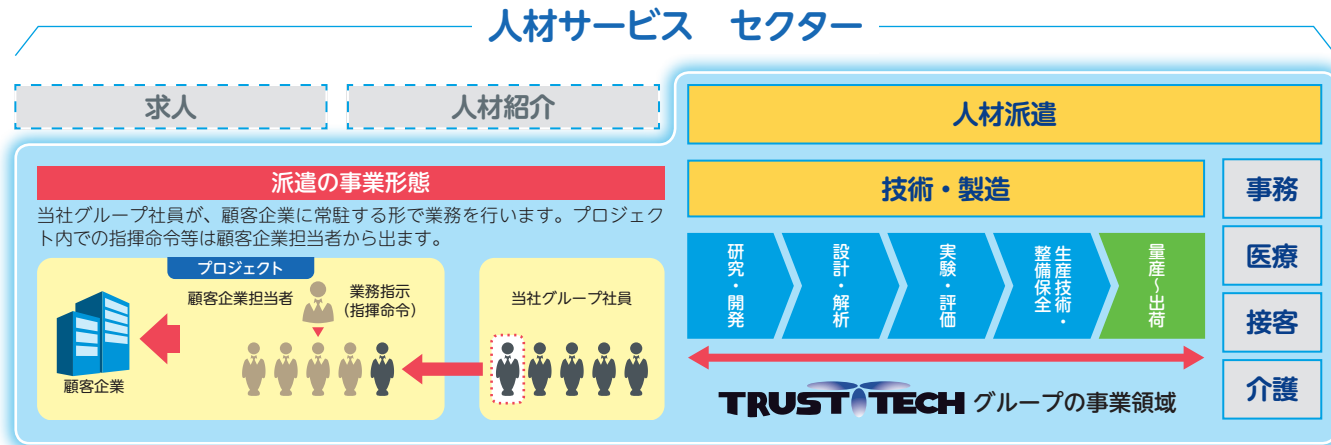
通期見通しに関しては、売上高で5期連続の増収、営業利益で9期連続の増益に向け順調に進捗しており、目標を達成する見込みです。通期における売上高は64,500百万円(前期比49.9%増)、営業利益は4,350百万円(前期比35.1%増)、経常利益は4,350百万円(前期比36.5%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は2,690百万円(前期比39.8%増)を予想しています。

最後に

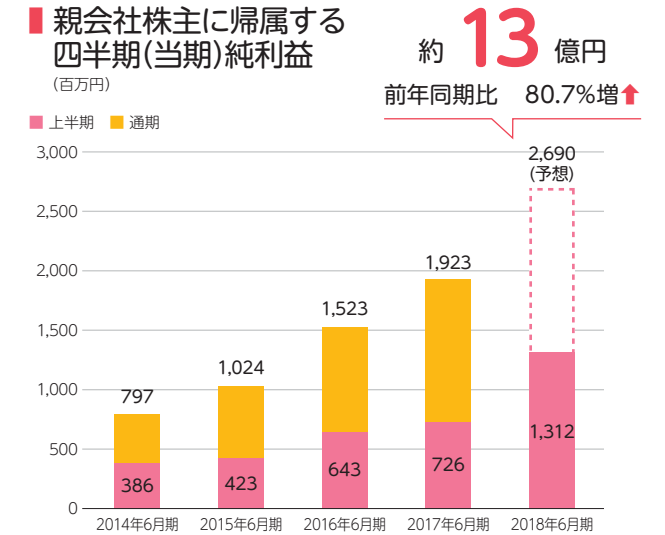
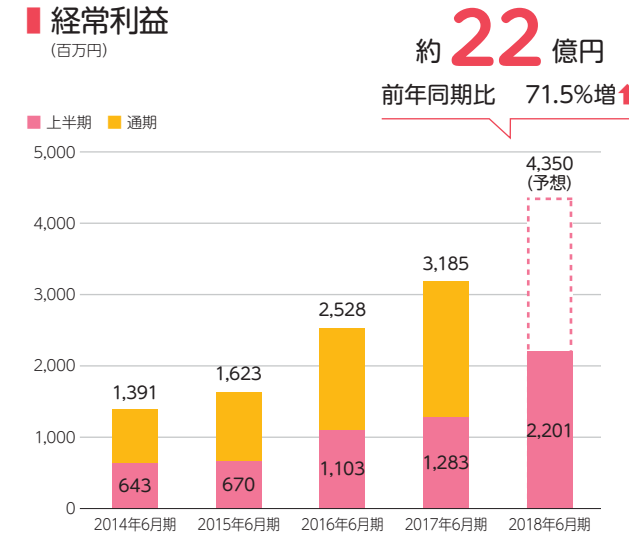
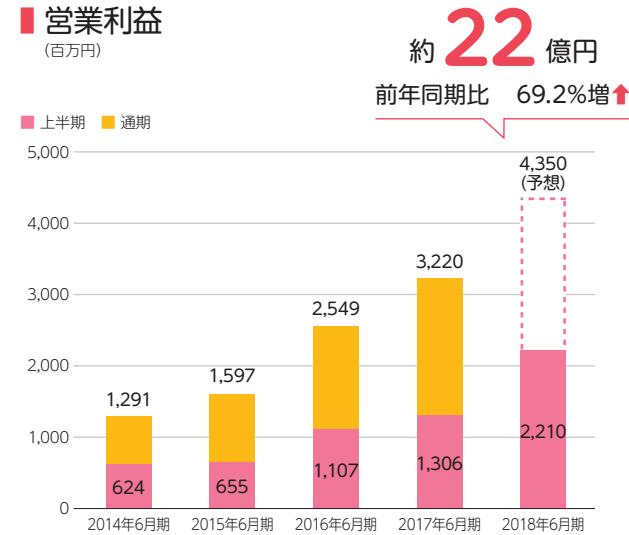
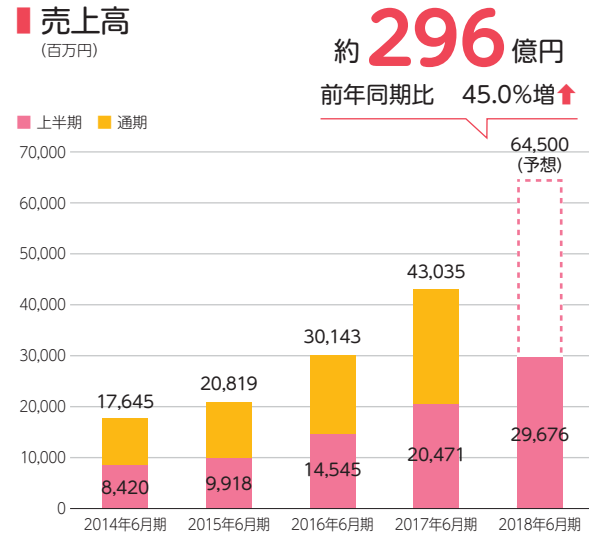
当社は、将来的な成長に向けた過程において、まだまだチャレンジャーの立場として現状に甘んじることなく、もう一段高い成長を目指します。キーポイントとしては、人材の確保に加え、働く人の満足度を高める環境や仕事を提供するための施策を強めるとともに、顧客企業に対しても、当社グループの提案力・配属力をさらに高めます。そして、社会にとって、なくてはならない企業と認められるようグループ一丸となって邁進してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、引き続きこれまでと変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、今後の当社にご期待いただけますと幸いです。

当社グループは技術・製造に特化した人材サービス事業を行っております。



売上高・営業利益ともに第2四半期(累計)として過去最高を更新



技術系領域

売上高構成比
54.1%

売上高 **16,069** 百万円
前年同期比 29.4%増↑

セグメント利益 **2,074** 百万円
前年同期比 60.6%増↑

乗用車が内外需ともに好調な輸送用機器を中心に、電気機器など当セグメントで比重の高い業種での社員配属が伸長しました。この結果、第2四半期連結累計期間における売上高は16,069百万円(前年同期比29.4%増)、セグメント利益は2,074百万円(前年同期比60.6%増)となりました。なお、2017年12月末時点の当セグメントに従事する社員数は、前期末から184名増加の4,518名となりました。

製造系領域

売上高構成比
16.6%

売上高 **4,918** 百万円
前年同期比 14.1%増↑

セグメント利益 **249** 百万円
前年同期比 45.0%増↑

前連結会計年度から引き続き輸送用機器及び機械機器各社からの人材需要が旺盛なことに加え、地元採用を中心とした採用活動の効率化や利益率の高い受注を獲得するなど、利益体質の強化を推し進めました。その結果、第2四半期連結累計期間における売上高は4,918百万円(前年同期比14.1%増)、セグメント利益は249百万円(前年同期比45.0%増)となりました。なお、2017年12月末時点の当セグメントに従業する社員数は、前期末からは21名増加の2,439名となりました。

海外領域

売上高構成比
29.3%

売上高 **8,711** 百万円
前年同期比 131.9%増↑

セグメント利益 **△69** 百万円
前年同期は △141百万円

第2四半期連結累計期間における売上高は8,711百万円(前年同期比131.9%増)となりました。これは、主に新たに株式を取得した英国の人材派遣会社ギャップパーソネルの業績が寄与したことによるものです。利益については、M&Aに伴うアドバイザー費用等の一時費用を計上したこともあり、セグメント損失は69百万円(前年同期はセグメント損失141百万円)となりました。なお、M&Aの一時費用等を除いた場合、セグメント利益は169百万円となります。

～中期成長戦略に基づく欧州で基盤を強化へ～

2017年12月1日、英国人材派遣大手ギャップパーソンネルを傘下に持つ1998ホールディングスの株式を取得し、英国での事業基盤を確立しました。英国には既に大きな人材派遣市場があり、大変有望な市場です。ギャップパーソンネルは英国の製造領域において独立系で第3位の人材派遣会社で、9,000名を超す派遣スタッフを擁しています。主要な顧客は物流/倉庫業者、食品メーカー、機械電気メーカーなど人材ニーズの高い業界に人材派遣を行っています。



■ ギャップパーソンネルの概要

会社名	Gap Personnel Holdings Limited
設立	1998年6月
本社	レクサム
事業内容	製造スタッフ及び技術者の人材派遣、人材紹介



事業拠点

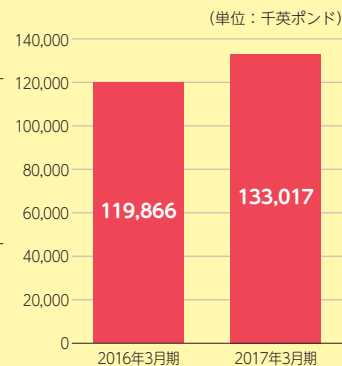
ギャップパーソンネルグループは英国中南部地域を中心に事業を展開し、20拠点を構えています。2016年8月当社グループに加えた、英国北東部に位置するエムトレックと地域相互補完し、英国における事業基盤はさらに強固になっています。

ギャップパーソンネル業績 (連結)

■ 売上高

約 **192** 億円

※為替レート: 1英ポンド = 144円

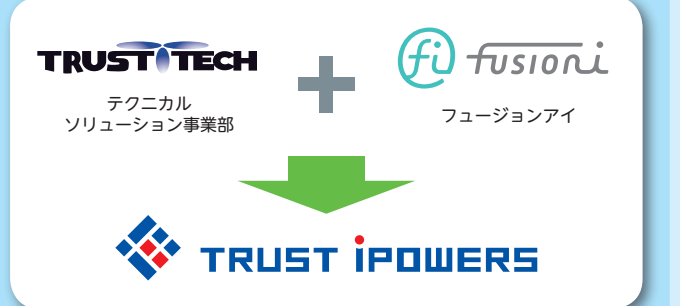


～IT・ソフト領域において事業集約・強化へ～

2018年1月1日、株式会社トラスト・テックのIT・ソフト領域での派遣・請負事業を吸収分割し、子会社の株式会社フュージョンアイへ事業継承、併せて株式会社トラスト・アイパワーズに社名変更しました。IT・ソフト領域に特化した事業の競争力向上を図り、グループのイノベーションを推進していきます。

■ トラスト・アイパワーズの概要

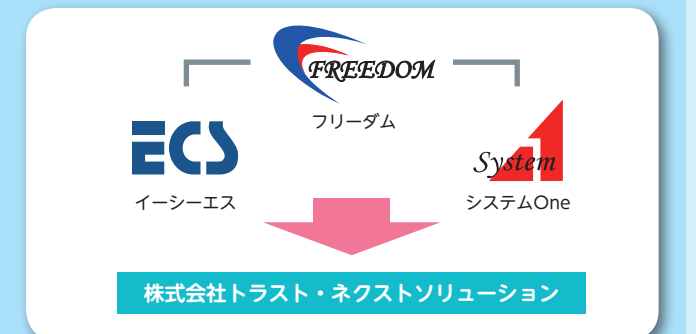
会社名	株式会社トラスト・アイパワーズ
設立	1999年8月
本社	東京都
事業内容	ICT分野における人材派遣、アウトソーシングサービス展開



2018年4月1日、事業持株会社の株式会社フリーダムとその子会社である、株式会社イーシーエス、株式会社システムOne、株式会社エム・ティー・エス4社合併を行います。存続会社の株式会社イーシーエスは株式会社トラスト・ネクストソリューションへ社名変更となります。4社合併によりリソースを集約することができ、採用・教育の強化をはじめエンジニアの活躍の場の拡充に寄与します。

■ トラスト・ネクストソリューションの概要

会社名	株式会社トラスト・ネクストソリューション
設立	1998年8月
本社	愛知県
事業内容	制御系ソフトウェアの開発、設計支援業、試験業務



TOYOTA × トラスト・テック

プロジェクトストーリー特設サイト

TOYOTAの新たなスポーツカーブランド「GR」。その第1弾モデルとなる「GR Vitz」のフロントバンパーの設計・開発を担ったのが、トラスト・テックのボデー設計部です。実車にするのが物理的に難しいと言われた斬新なデザインを「TOYOTA」と一丸となってどのように設計に落とし込んだのか、その取り組みについて今回のプロジェクト担当にお話を伺いし、プロジェクトストーリー特設サイトが立ち上がりました。



TOYOTA × TRUST TECH PROJECT STORY



「プロジェクトストーリー特設サイト」は、エンジニアの仕事及びトラスト・テックの事業をより深くご理解いただける内容となっています。自動車の開発から生産開始までの流れや、普段聞けないようなお話もたくさんです。ぜひご覧になってください！

こちらより
ご覧ください！



トラスト・テック

検索

URL <https://www.trust-tech.jp/engineer/toyota-project/>

株式の状況

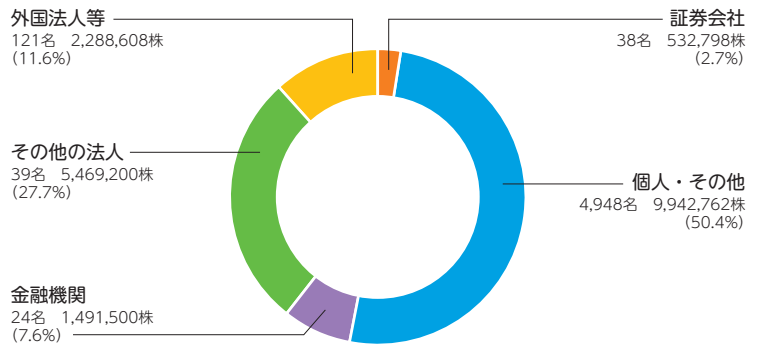
株式の状況 (2017年12月31日現在)	
発行可能株式総数	71,800,000株
発行済株式総数	19,725,400株
株主数	5,171名

大株主 (2017年12月31日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社アミューズキャピタル	4,795	24.30
中山隼雄	4,189	21.23
株式会社アミューズキャピタルインベストメント	620	3.14
中山晴喜	570	2.88
有馬誠	401	2.03
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	380	1.92
桜田法義	360	1.82
賀来昌義	310	1.57
BNYMSANV RE BNYMSANVDUB RE YUKI ASIA	270	1.37
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	258	1.31

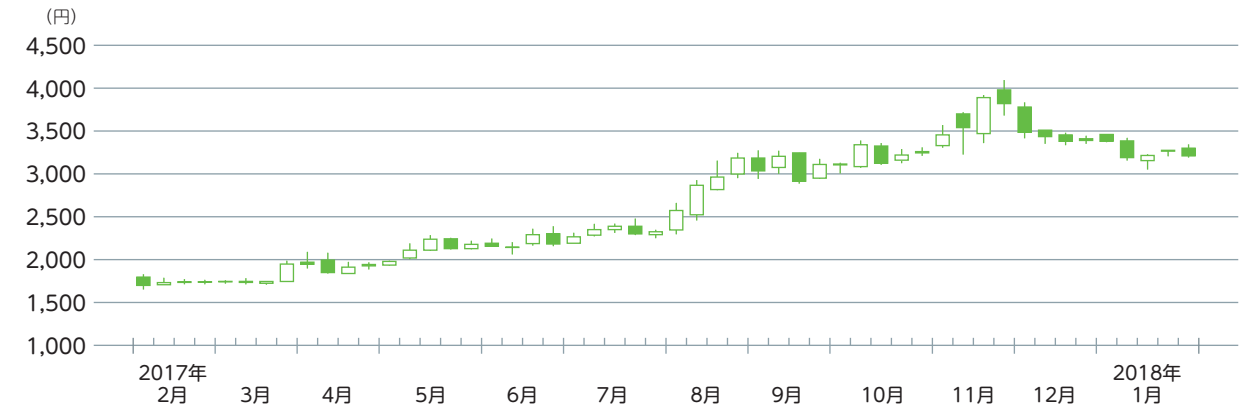
株式の分布状況

所有者別保有株主数(名) / 株式数(株)



(注) 持株比率は自己名義株式(532株)を控除して算出しています。

株価の推移



会社概要		(2017年12月31日現在)
会社名	株式会社トラスト・テック (英文名Trust Tech Inc.)	
本社所在地	東京都港区東新橋2-14-1	
設立	1997年8月 (共生産業株式会社の商品で設立)	
資本金	19億8,022万円	
事業内容	技術者派遣、受託、委託、請負、 有料職業紹介事業	
国内子会社	株式会社TTM (製造分野業務請負、人材派遣)	
	株式会社フリーダム (製造系ソフトウェアの開発、設計支援業務、試験業務等)	
	株式会社フュージョンアイ (ICT分野における人材派遣、アウトソーシングサービス) ※2018/1/1付けで株式会社トラスト・アイパワーズへ社名変更	
海外子会社	株式会社トラスト・テック・ウイズ (障がい者雇用促進)	
	Gap Personnel Holdings Limited [英国] (英国における製造スタッフ及び技術者の人材派遣、人材紹介)	
	MTrec Limited (エムトレック) [英国] (英国における人材派遣、人材紹介)	
	香港虎斯科技有限公司 (HKTT) [中国] (中国における人材紹介、業務請負)	
	PT.TRUST TECH ENGINEERING SERVICE INDONESIA [インドネシア] (インドネシアでの人材紹介を展開)	
	山東聯信智達人力資源有限公司 [中国] (持分法適用会社) (人材派遣請負、人材紹介などを展開)	

役員一覧		(2017年12月31日現在)
代表取締役社長	西田 穰	
取締役 副社長執行役員	日比 龍人	
取締役 専務執行役員	村井 範之	
取締役	松本 和之	
取締役	中山 晴喜	
取締役	宮野 隆	
取締役	残間 里江子	
取締役	清水 新	
監査役	下川 富士雄	
監査役	高倉 潔	
監査役	名子 俊男	

※1.取締役の宮野隆氏、残間里江子氏及び清水新氏は社外取締役であり、東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。
 ※2.下川富士雄氏及び名子俊男氏は社外監査役であり、東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。

株主メモ	
事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで
剰余金の配当基準日	6月30日 (中間配当は12月31日)
定時株主総会	毎年9月
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社本店証券代行部
郵便物送付先/ 電話お問い合わせ先/ お取扱店	<p>■証券会社に口座をお持ちの場合 お取引の証券会社となります</p> <p>■特別口座の場合 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 ☎0120-288-324 (フリーダイヤル) みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほ証券株式会社 本店及び全国各支店</p>
公告の方法	電子公告(当社ホームページに掲載)http://www.trust-tech.jp/ ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

(ご注意) 1.未払配当金の支払、支払明細発行については、上記の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。
 2.単元未満の買取以外の株式売買はできません。電子化前による名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。

TRUST TECH

http://www.trust-tech.jp



優良派遣事業者



IR NEWS

IRサイトのご案内 当社の財務情報やIRサイトの更新情報をメールでお知らせする「IRニュースメール」を配信しております。ご希望の方は、ホームページから登録ください。

<http://www.trust-tech.jp/ir/>